

写

令和4年3月新規高等学校卒業者の 採用枠の早期確保等に関する要請書

宮城県政、気仙沼市政及び南三陸町政並びに労働行政の推進につきましては、日頃格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

令和3年3月の新規高等学校卒業者の就職率は、新型コロナウイルス感染症による経済への影響を受けた採用規模の縮小が心配されましたが、採用選考スケジュール変更への御対応や早期の求人提出に御協力をいただきましたことにより、昨年同様に高い水準となりました。

今年度も、新型コロナウイルス感染症の拡大は、県独自の緊急事態宣言の発令やまん延防止等重点措置の適用などにより就職活動に大きな影響を及ぼしております。このため、昨年と同様、新規高等学校卒業予定者は、オンライン面接の増加や3密回避のための就職行事の規模の縮小など、求人情報に接する機会の減少と新たな就職活動への対応を求められており、学生に対する適切な就職支援が一層重要となっております。

こうしたことから、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に配慮しつつ、地元企業の継続・安定した事業活動確保に加え、新たな採用活動への対応を支援するため、関係機関と一層の連携を図り、経営支援のための相談窓口の設置、労働者の雇用維持と人材育成を目的とした在籍型出向等にかかる各種助成制度の活用に加え、採用・定着に関するセミナーの実施など、きめ細かな説明と迅速な処理に努めながら、雇用の安定と採用・定着支援に全力で取り組んでいるところです。

皆様方におかれましても、新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい経済情勢の中ではありますが、現在働いている方の雇用の維持、そして、新規高等学校卒業予定者が一人でも多く正規雇用による安定した就職先を決定できるよう、安全面に配慮しつつ企業情報を分かりやすく提供していただくとともに、採用枠の早期確保・受験機会の拡大に努められますことを切にお願いする次第です。

つきましては、次の要請項目に格別のご配意を賜りますようお願い申し上げますとともに、私どもの要請にどうか深いご理解を賜り、会員企業の皆様にお知らせいただきますようお願い申し上げます。

- 1 新規高等学校卒業者の正規雇用採用枠の早期確保・拡大
- 2 新規高等学校卒業者への多様なツールを活用した企業情報の提供
- 3 各種助成金等の活用を通じた労働者の雇用の維持

令和3年6月2日

気仙沼商工会議所会頭 殿

気仙沼市長 菅原 茂

南三陸町長 佐藤 仁

宮城県気仙沼
地方振興事務所長 武者 光明

高等学校卒業者
就職対策連絡会議会長
(志津川高等学校長) 葛西 利樹

気仙沼公共職業安定所長 齋 和彦